



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2020.12.3 No.392

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

第四回定例会でも3館廃止 西荻北・善福寺の廃止方針も…

杉並区が誇る児童館 次々と廃止へ…



区議会第4回定例会では、児童館3館の廃止議案が提案されました。党区議団は杉並区が誇る児童館を存続させるよう求め、論戦に臨みました。

**児童館全館廃止に向け
今定例会で3館廃止**

区立施設再編整備計画に基づき、区内児童館が次々と廃止されています。今定例会では、大宮・成田・永福南の3つの児童館を廃止する議案が提案されました。

この間、既に廃止された児童館の近隣地域では子どもの居場所が喪失する等、影響は深刻です。

西荻北・善福寺の2館 施設再編計画に基づかず 廃止のみを先行決定…

保健福祉委員会では、西荻北・善福寺の2児童館の廃止方針が報告されました。2館廃止は区立施設再編整備計画でも示されていません。現在、区立施設再編整備計画の見直しが行なわれており、今後、パブリックコメントも実施されますが、住民の意見聴取も行なわない現段階で廃止を決定することは重大な問題です。

■児童館廃止に関する住民説明会日程

- ・西荻北児童館
12月22日 19時 西荻北児童館遊戯室
- ・善福寺児童館
12月23日 19時 15分～
善福寺児童館遊戯室

他自治体は必要性を検証 杉並区は検証もせずに廃止

党区議団は、他自治体の児童館等の取り組みを調査しました。23区・都内26市の自治体内、32の自治体で、児童館等のあり方について検討を実施・検討中と回答。検討の結果、児童館の現状維持・拡充と結論を出したのは約7割の自治体に上ります。「できる限り学校生活から独立した放課後の居場所としての環境整備が必要」とする自治体もあり、多くの自治体が児童館の在り方を再検証し、児童館として欠かすことのできない機能を見出し、拡充・維持・存続に踏み出しています。

一方、杉並区では児童館の検証を行なわずに、施設再編整備を優先し、区自らが積み上げてきた児童館機能を喪失しようとしています。

児童館の在り方を再検証し、全館廃止方針を撤回するよう求め、廃止議案には反対しました。

核兵器禁止条約の批准を政府に求めよ

杉並区議会・第4回定例会で日本共産党杉並区議団は「核兵器禁止条約の発効について」杉並区の姿勢を質しました。

核兵器禁止条約が発効へ 運動の成果 歴史的な一歩

核兵器禁止条約は本年10月24日、発効に必要な50ヶ国の批准が集まり、来年1月22日に発効となる事が確定となりました。



採択直後の各国政府代表。しんぶん赤旗より。

核兵器廃絶を求めてきた被爆者や世界の多くの人々、団体、政府の共同した取り組みが、国際社会を大きく動かし了歴史的な結果です。

一方、日本政府は米国の「核の傘」のもと核抑止論を肯定し、条約の締結についても核保有国とともに否定的な姿勢をとり、多くの市民や政府を失望させてきました。

党区議団は、原水爆禁止署名運動発祥の地・杉並区の区長から日本政府に対して条約に参加するよう、区長の言葉で呼びかけることを求めました。

条約批准を求める声を大きく

区は、条約発効について「我が国の被爆者の方々の強い思いとともに、これまでの署名活動などの取組が実を結んだもの」と評価しました。一方、日本政府への呼びかけについては「平和首長会議を通して国への働き掛け等を行っており、現時点では、ご指摘のような対応を図る考えはございません。」と答弁。原水爆禁止署名運動発祥の地の首長としては余りにも消極的な姿勢です。引き続き、杉並区から、政府に声を上げることが求めます。

今後、条約批准を求める世論を大きく広げるために力を尽くします。

蔑ろにされる陳情 杉並区議会の異常 審査率 僅か8.6%



この間も、様々な機会に審査率向上を訴えてきた。議員任期を開始した初回定例会（H23年2定）でも発言。

杉並区議会が抱える重大問題として「陳情審査率の低さ」があります。請願・陳情は、住民が行政に直接要望を申し出ることのできる大切な権利であり、阻害することがあってならないものです。一方、杉並区議会では陳情が審査されず“棚ざらし（未処理のまま放置）”されることが多くあります。

この問題は兼ねてから改善を求めており、前議員任期（下表）では、47.9%まで改善しました。一方、今議員任期では、8.6%まで低下し、過去と比較しても極めて低い状況です。陳情審査の実施判断は陳情付託委員会の委員長判断となります。党区議団が委員長を務める場合は、速やかに審査を実施しています。他党派が委員長の場合にも、委員会の場で陳情審査を要請していますが審査されないことが多く、例えば“補助132号線に関わる陳情”では6000筆近くの署名も付されており、再三に亘り審査を求めています、一向に審査されません。

引き続き、速やかな陳情審査を実施するよう求めています。

■陳情審査状況

今議員任期 改選後（2019年5月～2020年11月）

	付託件数	結果件数	継続決定	審査件数	審査率
陳情	81	6	1※	7	8.6%

※災害対策特別委員会で一度審査し、継続審査となった。

前議員任期 改選前（2015年5月～2019年4月）

	付託件数	結果件数	継続決定	審査件数	審査率
陳情	121	51	7	58	47.9%

今週のコマ

善福寺児童館廃止方針示される

突如として、善福寺児童館廃止方針が示されました。私も保護者としても大変関りがあるため、衝撃を受けています。保護者や地域の方と連携し対応を協議します。